



つくし



園便り（6月号） 三国幼稚園

H. 29. 5. 26

雨の季節も、みんなで楽しく

真夏のように暑い日があるかと思えば、半袖では少し肌寒く感じる日があったりと、体調を崩しやすい日が続きますね。体調管理に十分気を付けてください。

先日の保育参加では、年長さんは保育参加でジャンケンゲームをお家の人と一緒に遊びました。子どもたちも保護者の方たちも気合いが入っていて盛り上がっていましたね。楽しそうにジャンケンしてあるお母さんたちの姿に負けじと頑張る子どもたち。とっても素敵な光景でした。



年少組はサーキット遊びに取り組みました。お家の人と一緒に順番に並んでジグザグに走ったり、平均台を渡ったりというので、子どもたちも嬉しそうでした。入園して1か月半ですが、集団での生活になじんできて、皆と一緒に決まりを守りながら楽しそうに活動する姿に感動された保護者の方も多かったようですね。

幼児期は思い切り体を動かしたり、簡単なルールのある遊びを楽しんだりすることが大事だといわれています。園では外遊びやリズム遊び、ルールのある遊びを大切にして取り組んでいます。お家でも一緒に遊ぶ機会を作っていただいて、家族で遊びを楽しんでいただけたらと思います。

6月は、プール遊びが始まりますが、雨で外遊びができない日も多くなります。『雨の日も楽しい』と、思えるような保育を工夫し、梅雨の時期を楽しく過ごしていきたいと思います。



見えないけれどももあるんだよ

これは、先日の保育参加のときに、人権・同和教育の取組の資料としてお渡しした冊子のタイトルです。この冊子の冒頭に金子みすゞの『ほしとたんぽぽ』という詩が載っています。

星とたんぽぽ

青いお空の底ふかく、
夜がくるまで沈んでる、
見えぬけれどももあるんだよ、

海の小石のそのように、
昼のお星は眼にみえぬ。
みえぬものでもあるんだよ。

散ってすがれたたんぽぽの、
春のくるまでかくれてる、
見えぬけれどももあるんだよ、

瓦のすきに、だァまって、
つよいその根は眼にみえぬ。
みえぬものでもあるんだよ。

『金子みすゞ童謡全集』JULA出版局より

そして、冊子の中で**あなたにはみえていますか？**と問いかけられています。

いろんな人がいてわたしたちの“まち”はできています。そんな中、わたしたちの周りには、気付いてないけれども、困り感を持ち「生きにくさ」を感じている人もいます。自分を認め、人を認め、お互いが違いを認め合うことで、みんなが、ありのままに「自分らしく」生きていくことができる“まち”をつくっていきましょう・・・と書かれています。私たち大人がどう生きて、どうつながっていくか、そのために何をするのか、また何を子どもたちに伝えていくのか考えていくことが大切ですね。

5月のおもいで



三国幼稚園



こいのぼり・えんがいはいく 5月1日



そうかい 5月8日



ねんちょうほいくさんか 5月23日



ねんしょうほいくさんか 5月24日



なかよしひろば 5月26日

こうつう 5月29日



たんじょうかい 5月30日